



わたしに、みんなに、心地よい『まちだ』へ Vol.3「ごみの資源化を支える新しい施設づくり」

町田市のごみの減量化と資源化の力には、重量で燃やせるごみの47%を占める「生ごみ」と、15%（体積では約50%）を占める「プラスチック」に対する取り組みです。

燃やせるごみは、町田リサイクル文化センターの清掃工場の焼却炉で燃やしています。燃やすことで、ごみの重さをおよそ10分の1に減らすことができ、ごみの臭いや雑菌の増加を抑えることができます。一方で、野菜くずや食べ残しなどの生ごみは、家庭で一部堆肥化し利用されていることから、燃やしてしまうのはもったいないという見方もあります。

町田市一般廃棄物資源化基本計画は、「生ごみの100%資源化の推進」、「プラスチックごみの減量・資源化の推進」等を基本方針としています。さらに、2020年までに市が処理するごみの総量を、さまざまな減量化・資源化の取り組みで、40%削減する（2009年度比）という目標を掲げています。43万市民のごみ処理を安定的に行い、目標を実現するには、関連施設の整備が必要になります。現在、検討している主な施設は次のとおりです。

- 熱回収施設（焼却施設）＝高効率発電を実現する
- バイオガス化施設＝生ごみをエネルギーに変える
- 資源ごみ処理施設＝容器包装プラスチック、ペットボトル、ビン・カン等の資源化を推進する

次回以降で、それぞれの施設について詳しく取り上げます。目標実現のためには、家庭から出るごみの量を減らす取り組みが重要です。ごみの減量・資源化を徹底して、自然に、人にやさしいまちへ。皆様のご協力と、施設建設を通じて実現していきます。

2020年（8年後）のまちだの姿

- ごみの処理量を40%削減（2009年度比） ●温室効果ガスの削減
- 生ごみを100%資源化 ●プラスチックごみを減量・資源化

問循環型施設整備課☎797-9615(7月9日からは☎724-4384)FAX050-3160-5479

鉢物のほおずき（3本立て）
・2本立て・1本立て、あさがお（あんどん仕立て）や山野草を市内の生産者が販売します。新鮮野菜も販売しますので、ぜひおいで下さい。

午前8時〜午後4時30分（雨天実施）
場所 薬師池公園芝生広場
問公園緑地課☎793・7611(7月9日からは☎724・4399) FAX050・3161・6269

夏の風物詩 薬師池公園 ほおずき・あさがお市



さまざまな鉢物が出品されます（写真は昨年の様子）

町田市民病院職員募集

問町田市民病院総務課☎722・2230、内線7412

職種	募集人員	受験資格	日程等	採用日
看護師	30人程度	1976（昭和51）年4月2日以降に生まれた方で、当該資格を有する、または2013年春までに取得見込みの方	○郵送受付 8月8日（水）まで（必着） ○持込受付 8月7日（火）、8日（水） ○試験日 8月24日（金）	①2012年10月1日 ②2013年1月1日 ③2013年4月1日 のいずれか
助産師	5人程度	1972（昭和47）年4月2日以降に生まれた方で、当該資格を有する、または2013年春までに取得見込みの方		

※試験実施要項と受験申込書は町田市民病院ホームページ（http://www.machida-city-hospital-tokyo.jp/）、町田市民病院看護師募集サイト（http://www.nurse-machida.jp/）でダウンロードできます。また、町田市民病院、市役所、各市民センターで配布もしています。郵送・持込みは町田市民病院総務課へ/採用条件等は募集要項を十分に確認して下さい。

2012年度公共トイレ協力店 募集します

市では、市民や来訪者が安心してトイレを利用できる環境づくりを進めています。

今年度もトイレを一般に開放していただける商業施設等を募集します。募集期間は11月末までです。登録いただいた公共トイレ協力店は、町田市ホームページやトイレマップ等に掲載し、市民の皆さんへお知らせします。また、「公共トイレ協力店」マークを入口に貼っていただきます。

問環境保全課☎724・2711 FAX050・3160・5478



このシールを入口に貼っていただきます

健康案内 検診

8月のがん検診のご案内

問健康課☎725・5178 FAX725・5198

検診名	対象	期日	会場	内容	定員・費用	受診できない方
肺がん	40歳以上の方(注)	22日(水)	健康福祉会館	問診、レントゲン直接撮影、かたん検査	100人 1200円	①既に何らかの自覚症状がある方(病院で受診して下さい) ②妊娠中または妊娠の可能性のある方③肺に関する疾患で経過観察中、治療中、手術後の方④自力で立位を保てない方

問ハガキ（1人1枚、ハガキサイズの用紙を利用し封書可）に「肺がん検診申込」と書き、住所・氏名（ふりがな）・電話番号・生年月日・検診日・会場を明記し、7月9日まで（必着）に健康課（〒194-0013、原町田5-8-21、健康福祉会館内）へ（受診案内は、7月末日までに送付）。健康課窓口での申し込みも可能です。

(注)対象の年齢は、年度内(2012年4月1日～2013年3月31日)に誕生日を迎えて達する年齢です。※上記検診は町田市民で、職場等で検診の機会のない方が対象です。肺がん検診は年度内(2012年4月～2013年3月)に1回受診できます。定員を超えた場合は抽選を行います。抽選にもれた方には、結果を7月17日に発送します。希望時間の指定はできません。なお、8月は男性が先に検診します。非負担(無料になる方)については、受診者に郵送される申込書に記載しています。胃がん検診は、前日夜から飲食禁止となり熱中症などの恐れがあるため、8月の検診を行いません。

がん検診推進事業(子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券) 問健康課☎725・5178 FAX725・5198

クーポン券の対象者(有効期限は7月1日から2013年1月31日まで)

検診名	対象者の生年月日	検診名	対象者の生年月日
子宮頸がん検診	平成3年4月2日～平成4年4月1日	乳がん検診	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日		昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日		昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日		昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日		昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

7月上旬に成人健康診査の受診券を次の方にお送りします

対象	今回お送りする方	お問い合わせ
①40歳～74歳の町田市国民健康保険加入者②市内在住で後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方③40歳以上の生活保護を受給している方	7月～9月生まれの方(昭和12年生まれを除く) 昭和12年5月、6月、11月、12月生まれの方 ※昭和12年7月、8月生まれの方は、後期高齢者医療制度に移行してから成人健康診査を受診していただくため、9月上旬にお送りします。	①②保険年金課 ☎724・2130 FAX050・3101・5154 ③健康課 ☎725・5178 FAX725・5198

※受診券は、年4回に分けてお送りしています。
※4月2日以降に、町田市国民健康保険に加入した方や町田市に転入して後期高齢者医療被保険者証を取得した方には受診券をお送りしていませんので保険年金課へお問い合わせ下さい。
※40歳～74歳の社会保険・国保組合等に加入の方は、加入されている医療保険で健診を行いますので、各保険者へお問い合わせ下さい。
※18歳～39歳の町田市民の方で健康診査を受ける機会のない方は、医療機関へ直接お申し込み下さい(受診券は不要)。詳細は健康課へ。

栄養講習会

健康づくり

「親子で生活習慣病予防」
対市内在住の4歳以上の未就学児とその保護者
日8月1日(水) 午後1時15分～3時30分
会場 健康福祉会館
内 専門家による親子遊び、運動、おやつ作り、講話
定 20組(申し込み順)
申 7月2日～23日に電話でイベントダイヤル(☎724・5656)へ。
問 健康課☎725・5178 FAX725・5198

ポリオ(不活化ワクチン)の接種回数



※生ポリオワクチンを既に1回受けている方は、不活化ワクチンの2回目から接種して下さい。
※生ポリオワクチンを既に2回受けている方は、不活化ワクチンの接種は不要です。
※2012年9月時点では、4回目の追加接種は定期接種対象外です(今後導入予定)。

ポリオ予防接種 ポリオの集団接種実施は7月で終了します

定期ポリオ予防接種は、これまで健康福祉会館や各センター等で集団接種を行ってきましたが、9月から、各医療機関での個別接種(不活化ワクチンを皮下注射)となり、通年で接種ができるようになります。これに伴い、集団接種は2012年7月の実施分で終了します。

9月以降に不活化ポリオワクチンを接種する際には、このシールを入口に貼っていただきます